
慢性期看護論Ⅱ

井上	みゆき	教授
服部	園美	教授
狗巻	見和	講師
丸岡	朋子	講師
森下	美佳	助教

3年次前期・必修**1単位・30時間**

【概要・目的】

小児看護学

本科目は、慢性期看護論Ⅰ（小児）で学んだことを基盤にし、慢性経過をたどる子どもの事例から具体的な支援について学修する。

老年看護学

本科目は、慢性的に経過する高齢者の疾患の特性や疾患を持ちながら生活している高齢者とその家族の特性を理解し、高齢者とその家族に対する看護の基本的な知識及びケア技術を学修する。また、高齢者の治療環境の整備および自己管理へ導く看護について学修する。

【到達目標】

1) 小児看護学

慢性経過をたどる子どもの支援が考察できる。

2) 老年看護学

慢性的に経過する高齢者の疾患の特性や疾患を持ちながら生活している高齢者とその家族の特性を理解し、高齢者とその家族に対する支援について考察できる。

【内容・スケジュール】

小児看護学

- | | |
|---------------------------|----|
| 1) 慢性期看護Ⅰ総論（復習含む） | 井上 |
| 2)～4) 慢性経過をたどる子どもへの支援（各論） | 狗巻 |

老年看護学

- | | |
|-------------------------|----|
| 5) 慢性疾患を持つ高齢者の看護（総論） | 服部 |
| 6) 循環器疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 丸岡 |
| 7) 脳・神経疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 丸岡 |
| 8) 呼吸器疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 丸岡 |
| 9) 精神・神経疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 丸岡 |
| 10) 感染症疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 丸岡 |
| 11) 運動器疾患をもつ高齢者と家族への看護 | 森下 |
| 12)～15) 認知症高齢者および家族への看護 | 丸岡 |
-

【評価】

小児看護学：試験（小テストも含む）70% 課題 20% 授業への参加状況 10%

老年看護学：試験（90%）、出席状況・授業への参加態度（10%）

評価責任者：服部園美

【教科書】

小児看護学

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力を引き出す技」改訂版第3版 南江堂

【推薦参考図書】

北川公子他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院

【その他】

井上 みゆき m-inoue@wakayama-med.ac.jp

狗巻 見和 minumaki@wakayama-med.ac.jp